



2023年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年1月13日

上場会社名 モビルス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4370 URL <http://mobilus.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石井 智宏
 問合せ先責任者 (役職名)取締役CFO (氏名)加藤 建嗣 (TEL)03(6417)9523
 四半期報告書提出予定日 2023年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第1四半期の業績 (2022年9月1日~2022年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA※		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第1四半期	383	20.7	24	△61.1	△27	—	△30	—	△50	—
2022年8月期第1四半期	317	—	64	—	28	—	27	—	19	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第1四半期	△8.51	—
2022年8月期第1四半期	3.51	3.32

(注) 2023年8月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(参考) 持分法投資損益 2023年8月期第1四半期 — 百万円 2022年8月期第1四半期 — 百万円

※EBITDA (営業利益+ソフトウェア償却費+減価償却費+株式報酬費用)

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年8月期第1四半期	2,492	2,136	85.7
2022年8月期	2,649	2,189	82.6

(参考) 自己資本 2023年8月期第1四半期 2,134百万円 2022年8月期 2,188百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年8月期	—				
2023年8月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の業績予想 (2022年9月1日~2023年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,965	25.2	18	△89.8	21	△87.6	1	△99.4	0.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年8月期1Q	5,949,654株	2022年8月期	5,927,284株
② 期末自己株式数	2023年8月期1Q	31,566株	2022年8月期	2,396株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年8月期1Q	5,925,636株	2022年8月期1Q	5,676,378株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	7
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策に伴う行動制限の緩和等により景気の持ち直しの兆しが見られる一方で、不安定な世界情勢の影響等から資源価格の高騰や、金融資本市場の変動等により先行きが不透明な状況が継続しております。

当社のビジネス環境としては、外食産業の採用活動の再活性化を受けて、コールセンターにおける人材不足が深刻化しており、またその解消見込みが見通しにくいことから、コンタクトセンターの効率化及び自動化へのニーズは引き続き高い状況となっております。

当第1四半期累計期間の売上高については、当社の主要事業であるSaaSサービスは、コンタクトセンターの効率化に対する需要の高まりを受け、コアプロダクトであるMOBI AGENT(モビエージェント)が順調にユーザー企業数を伸ばしており、金融、メーカー、サービスと業界を問わずにリーディング企業に採用を頂きました。また、AI電話自動応答システムMOBI VOICE(モビボイス)は、コンタクトセンターのオペレーターの業務負荷軽減を目的とするなどの背景から、ユーザー企業が拡大してきております。2022年11月末時点で、当社SaaSプロダクトの契約数は280件(前年同期比112%)となりました。プロフェッショナルサービスは、カスタマイズ案件及び有償カスタマーサクセス案件の獲得が前年と同水準に推移しました。イノベーションラボサービスは、複数案件でのポートフォリオから安定的に売上を計上し、前年同期比で増加となりました。また、費用面においては、前期会計年度後半からの組織強化を目的とする積極的な採用にともなう人件費の増加および本社移転にともなう一過性のコスト増から、売上原価および販管費が増加いたしました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は383百万円(前年同期比20.7%増)となりました。成長投資及びオフィス移転に伴う一時費用により、営業損失は27百万円(前年同期は営業利益28百万円)、経常損失は30百万円(前年同期は経常利益27百万円)、四半期純損失は50百万円(前年同期は四半期純利益19百万円)となりました。

なお、当社はSaaSソリューション事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしておりませんが、サービス別の売上高は、以下の通りであります。

サービスの名称	第11期第1四半期累計期間 (自 2021年9月1日 至 2021年11月30日)	第12期第1四半期累計期間 (自 2022年9月1日 至 2022年11月30日)
	販売高(千円)	販売高(千円)
SaaSサービス	177,957	235,303
プロフェッショナルサービス	97,721	95,801
イノベーションラボサービス	41,720	52,116
合計	317,399	383,221

また、当社が重視している経営指標の推移は、以下の通りであります。

ARR(注1)の推移

	2022年8月期				2023年8月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
ARR(千円)	671,979	712,187	715,943	772,556	812,100
うち直販(千円)	257,401	277,806	287,704	319,848	345,633
うち代理店(千円)	238,373	242,773	240,040	262,760	276,840
うちOEM(千円)	176,204	191,606	188,197	189,947	189,627

(注1) ARR: Annual Recurring Revenueの略語であり、毎年経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額。四半期末月のMRR(毎月経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額)を12倍することにより算出。

サブスクリプション売上高(注2)の推移

	2021年8月期	2022年8月期	2023年8月期 第1四半期
サブスクリプション売上高(千円)	543,969	702,133	201,210
売上高全体に占める割合(%)	44	45	53

(注2) 経常的に得られる当社製品の利用料の12ヵ月間の合計額。

サブスクリプション型のリカーリングレベニューに関わる契約数(注3)及び契約あたりの平均MRR(注4、注5)の推移

	2022年8月期				2023年8月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
契約数	249	264	266	272	280
契約当たりのMRR(千円)	166	164	165	178	185

(注3) OEMを除く。

(注4) MRR: Monthly Recurring Revenueの略語であり、毎月経常的に得られる当社製品の月額利用料の合計額。

(注5) OEMを除く。四半期末月のMRRを契約数で除することにより算出。

直近12ヵ月平均解約率(注6)の推移

	2022年8月期				2023年8月期
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期
解約率(%)	0.75	0.97	1.00	1.15	1.19

(注6) OEMを除く。「当月の解約による減少したMRR÷前月末のMRR」の12ヵ月平均。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,838百万円となり、前事業年度末に比べ192百万円減少いたしました。これは主に納税等による現金及び預金の減少263百万円、売掛金の減少56百万円、仕掛品の増加54百万円があったことによるものであります。固定資産は649百万円となり、前事業年度末に比べ36百万円増加いたしました。これは主に本社移転に伴う有形固定資産の増加18百万円及びソフトウェアの増加21百万円によるものであります。

この結果、資産合計は2,492百万円となり、前事業年度末に比べ156百万円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は352百万円となり、前事業年度末に比べ107百万円減少いたしました。これは主に未払法人税等の減少69百万円、未払消費税等の減少18百万円、契約負債の減少7百万円及び賞与引当金の減少14百万円があったことによるものであります。固定負債は4百万円となり、前事業年度末に比べ4百万円増加いたしました。これは繰延税金負債の増加4百万円があったことによるものであります。

この結果、負債合計は356百万円となり、前事業年度末に比べ103百万円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は2,136百万円となり、前事業年度末に比べ53百万円減少いたしました。これは主に新株予約権(ストックオプション)の行使による増加1百万円、譲渡制限付株式の発行による増加10百万円、自己株式の取得による増加15百万円及び四半期純損失の計上50百万円によるものであります。

この結果、資本金434百万円、資本剰余金1,401百万円、利益剰余金314百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期の通期の業績予想につきましては、2022年10月14日に公表いたしました「2022年8月期 決算短信」の内容に変更はございません。なお、当該業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,632,479	1,369,437
売掛金	302,142	245,774
仕掛品	31,294	85,303
貯蔵品	118	63
前払費用	42,492	36,689
その他	22,785	101,482
流動資産合計	2,031,312	1,838,750
固定資産		
有形固定資産	18,119	36,149
無形固定資産		
ソフトウェア	544,940	566,463
その他	526	506
無形固定資産合計	545,466	566,969
投資その他の資産	49,817	46,596
固定資産合計	613,403	649,715
繰延資産	4,625	3,966
資産合計	2,649,341	2,492,432

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年8月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,253	31,950
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払金	101,237	112,065
未払費用	7,683	5,453
未払法人税等	73,268	3,887
未払消費税等	26,629	8,483
契約負債	66,004	58,671
預り金	10,299	10,657
賞与引当金	35,830	20,883
資産除去債務	6,500	—
流動負債合計	459,705	352,052
固定負債		
繰延税金負債	—	4,351
固定負債合計	—	4,351
負債合計	459,705	356,403
純資産の部		
株主資本		
資本金	428,573	434,847
資本剰余金	1,394,740	1,401,014
利益剰余金	365,296	314,851
自己株式	△31	△15,739
株主資本合計	2,188,579	2,134,972
新株予約権	1,056	1,056
純資産合計	2,189,635	2,136,028
負債純資産合計	2,649,341	2,492,432

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年9月1日 至2021年11月30日)	当第1四半期累計期間 (自2022年9月1日 至2022年11月30日)
売上高	317,399	383,221
売上原価	134,758	190,631
売上総利益	182,640	192,590
販売費及び一般管理費	153,912	220,568
営業利益又は営業損失(△)	28,728	△27,978
営業外収益		
雑収入	0	36
営業外収益合計	0	36
営業外費用		
支払利息	321	265
為替差損	176	447
株式交付費償却	572	658
本社移転費用	—	885
雑損失	—	712
営業外費用合計	1,070	2,970
経常利益又は経常損失(△)	27,657	△30,912
特別損失		
固定資産除却損	—	7,055
特別損失合計	—	7,055
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	27,657	△37,967
法人税、住民税及び事業税	3,639	269
法人税等調整額	4,076	12,208
法人税等合計	7,715	12,478
四半期純利益又は四半期純損失(△)	19,942	△50,445

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間に、新株予約権の行使及び譲渡制限付株式の発行により、発行済株式数が22,370株、資本金及び資本準備金がそれぞれ6,273千円増加しております。

また、2022年11月11日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議し、取得株式数220,000株、総額100,000千円を上限として、2022年11月14日から2023年11月30日(約定ベース)の期間で自己株式の取得を行いました。これにより当第1四半期累計期間において自己株式を27,000株取得し、自己株式が15,708千円増加しました。

これらの結果、当第1四半期会計期間末において、資本金が434,847千円、資本剰余金が1,401,014千円となっております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2022年11月11日開催の取締役会決議に基づき、2022年12月に自己株式の取得を以下のとおり実施いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

当社は、2022年8月期より、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与すると共に、株主の皆様と一層の価値共有を進めることを目的として、当社取締役、監査役および従業員を対象に株式報酬として譲渡制限付株式を付与しています。今後も当社の報酬制度の一つとして継続的に譲渡制限付株式を発行していく予定であるため、将来的な一株当りの価値の希薄化を抑制することを目的に自己株式の取得を行うものです。そのため、今回取得する自己株式については消却せず、将来の譲渡制限付株式の付与時に充当する予定です。

2. 取得に係る事項の内容

- | | |
|----------------|------------------------------|
| (1) 取得対象株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得しうる株式の総数 | 220,000株(上限) |
| | (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合3.7%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 100,000,000円(上限) |
| (4) 取得期間 | 2022年11月14日から2023年4月28日まで |
| (5) 取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

3. 自己株式の取得状況

- | | |
|----------------|----------------------------|
| (1) 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得した株式の総数 | 67,200株 |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 37,235,300円 |
| (4) 取得期間 | 2022年11月14日から2022年12月31日まで |
| (5) 取得の方法 | 東京証券取引所における市場買付 |

上記の取得した株式の総数のうち決算日後の2022年12月1日から2022年12月31日までの間に取得した自己株式は以下のとおりであります。

- | | |
|----------------|-------------|
| (1) 取得した株式の種類 | 当社普通株式 |
| (2) 取得した株式の総数 | 40,200株 |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 21,527,100円 |